

比較家族史学会 会報 比較家族史 55

事務局 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7 弘文堂気付
郵便振替(会費) 00130-4-25222 (年報バックナンバー・その他) 00180-3-604964

比較家族史学会研究大会

二〇一〇年度秋季大会

日時 二〇一〇年十一月三日(土)
会場 埼玉学園大学

埼玉県川口市大字木曾呂一五一〇

三号棟 二〇一号室

※JR武蔵野線・埼玉高速鉄道線東川口駅下車、埼玉学園大学スクールバスで九分(別掲スクールバス時刻表参照)

または、JR武蔵野線東浦和駅下車、徒歩二〇分

(タクシーなら5分)

別掲地図参照(<http://www.saigaku.ac.jp/index.html>)

問い合わせ先 埼玉学園大学 服藤研究室

埼玉県川口市大字木曾呂一五一〇

電話 〇四八―二九四―一一一〇(代表)

参加費 二五〇〇円(会員外の方も同額)

弁当 八〇〇円

(同封のハガキで申し込んでください)

◆プログラム

十一月三日(土) 一〇時～一六時二〇分まで

(受付開始) 午前九時三〇分より

(会長挨拶) 戒能民江(お茶の水女子大学)

一〇時〇〇分～一〇時一〇分

【自由報告】

(自由報告一) 今井昭彦(埼玉県立寄居城北高校)

「薩軍南洲墓地の創設過程―靖国問題によせて―」

一〇時一〇分～一〇時五〇分

(自由報告二) 荒木康代(関西学院大学)

「商家の日常生活における贈答について―昭和初期の商家の妻の日記から―」

一〇時五〇分～一一時三〇分

○休憩・昼食

一一時三〇分～一二時三〇分

(自由報告三) 宮坂靖子(奈良大学社会学部)

「戦間期における産児調節運動の避妊言説とその実践」

一二時三〇分～一三時一〇分

(自由報告四) 工藤豪(埼玉学園大学)

「未婚化・晩婚化における地域差の実態と要因―岩手県と長崎

県の比較分析―」

一三時一〇分～一四時五〇分

○休憩

一四時五〇分～一五時〇〇分

(自由報告五) 清水浩昭(日本大学文理学部)

「高齢化社会における家族構造の地域差—研究の意義をめぐって—」

一五時〇〇分～一五時四〇分

(自由報告六) 岩本由輝(東北学院大学)

「一大名側室の一生とその実兄の藩士取立—家存統戦略研究の一環として—」

一五時四〇分～一六時二〇分

◆事務局からの連絡

一 会費納入のお願いと連絡

年会費は、個人会員は三〇〇〇円です。賛助会員は、五〇〇〇円となっております。今回は会費未納分のある方に振込用紙を同封しております。住所ラベルの右下の既納年度(二〇一〇年九月二二日現在)が更新してありますが、同日以降の振込み、および行き違いの節は、宥怒ください。また、学校法人名で振り込まれるときは、必ず通信欄に会員氏名をお書きください。

二 『比較家族史研究』バックナンバーについて

『比較家族史研究』の個人でのご購入に関しては、既刊分一九号までは一冊五〇〇円に値下げして販売しております。

また、一号から全号一括での販売もおこなっております。また、図書館等に収書されていない大

学で、一括購入のご希望がありましたら、事務局、または弘文堂にご連絡ください。

三 二〇一一年度研究大会について

二〇一一年度研究大会は、二〇一一年六月二五日・二六日に中央大学で予定しております。発表

募集等は、あたためて行いますので、しばらくお待ちください。

四 事務局連絡先

〒一〇二一八六一〇東京都文京区大塚二一一一 お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 小玉亮子研究室 気付

電話&FAX: 〇三―五九七八―五三四二

E-mail: (事務局専用アドレス)

比較家族史学会編集委員会では、投稿を募集しています。投稿の締め切りは、毎年、八月末日です。詳しい投稿規程は、学会機関誌『比較家族史研究』第二三号以降、毎号掲載されておりますので、ご参照ください。投稿をおまちしております。

◆編集委員会からの連絡

比較家族史学会編集委員会では、投稿を募集しています。投稿の締め切りは、毎年、八月末日です。詳しい投稿規程は、学会機関誌『比較家族史研究』第二三号以降、毎号掲載されておりますので、ご参照ください。投稿をおまちしております。

◆理事会・総会報告

(理事会議事録)

日時 二〇一〇年六月二二日(金)

一時〇〇分～二時〇〇分

場所 佛教大学成徳常照館 五階 特別会議

出席者 二七名(委任状を含む)

議題

報告事項

一 学会誌電子化の進捗状況について、事務局長より報告があり、J-STAGEの要請する形式が整っている第二四号から電子化を行うことが確認された。

二 『比較家族史研究』について、第二四号は六月中の刊行予定である旨、清水理事より報告があった。

審議事項

一 新入会員・退会希望会員について、次の通り承認された。

① 新入会員…なし

② 退会希望会員…伊藤昌司、犬童美子、

奥村郁三、窪田信子、田中俊宏、松田昌子、

矢野敬一、目黒依子、肥前榮一

二 『比較家族史研究』について、次のことが確認された。

● 研究大会シンポジウムを特集に収めること。
● シリーズ比較家族の未刊行本に収録予定の論文について投稿論文への掲載を促すこと。

● 掲載する論文等は「特集」「投稿論文」「研究ノート」に分類すること。

● 投稿規程・査読規程を学会ホームページに掲載すること。

三 次回以降の研究大会について、次の通り進めることが承認された。

● 二〇一〇年度秋季研究大会…二〇一〇年十一月三日(土) 於埼玉学園大学(服藤理事)

● 二〇一一年度第五三回研究大会…二〇一一年六月二十五日(土)・二十六日(日) 於中央大学(山田理事)

● 二〇一一年度秋季大会…二〇一一年秋 於桃山学院大学(小池理事)

四 二〇〇九年度会計決算および会計監査の結果について承認された。

五 二〇一一年度予算について承認された。なお、使用されなくなった予算費目を削除すること、研究大会メイン・シンポジウムに対する旅費補助について今後検討することが承認された。

六 会計状況について、二〇一一年度以降の会費値上げについて引き続き検討していくことが承認された。

七 その他

次回理事会は、二〇一〇年十一月二十四日(日)午前にお茶の水女子大学において開催予定。

(総会議事録)

日時…二〇一〇年六月二日(土)

一三時三〇分～一四時一五分

会場…佛敎大学成徳常照館 常照ホール

議題

一 役員の補充について

理事一名欠員につき、小谷真男会員を推薦理事として就任することが承認された。

二 新入会員・退会会員が報告・承認された。

三 『比較家族史研究』について

第四五号が近く刊行されることが報告され、加えて、今号より電子化されることが報告・承認された。

四 次回以降の研究大会について

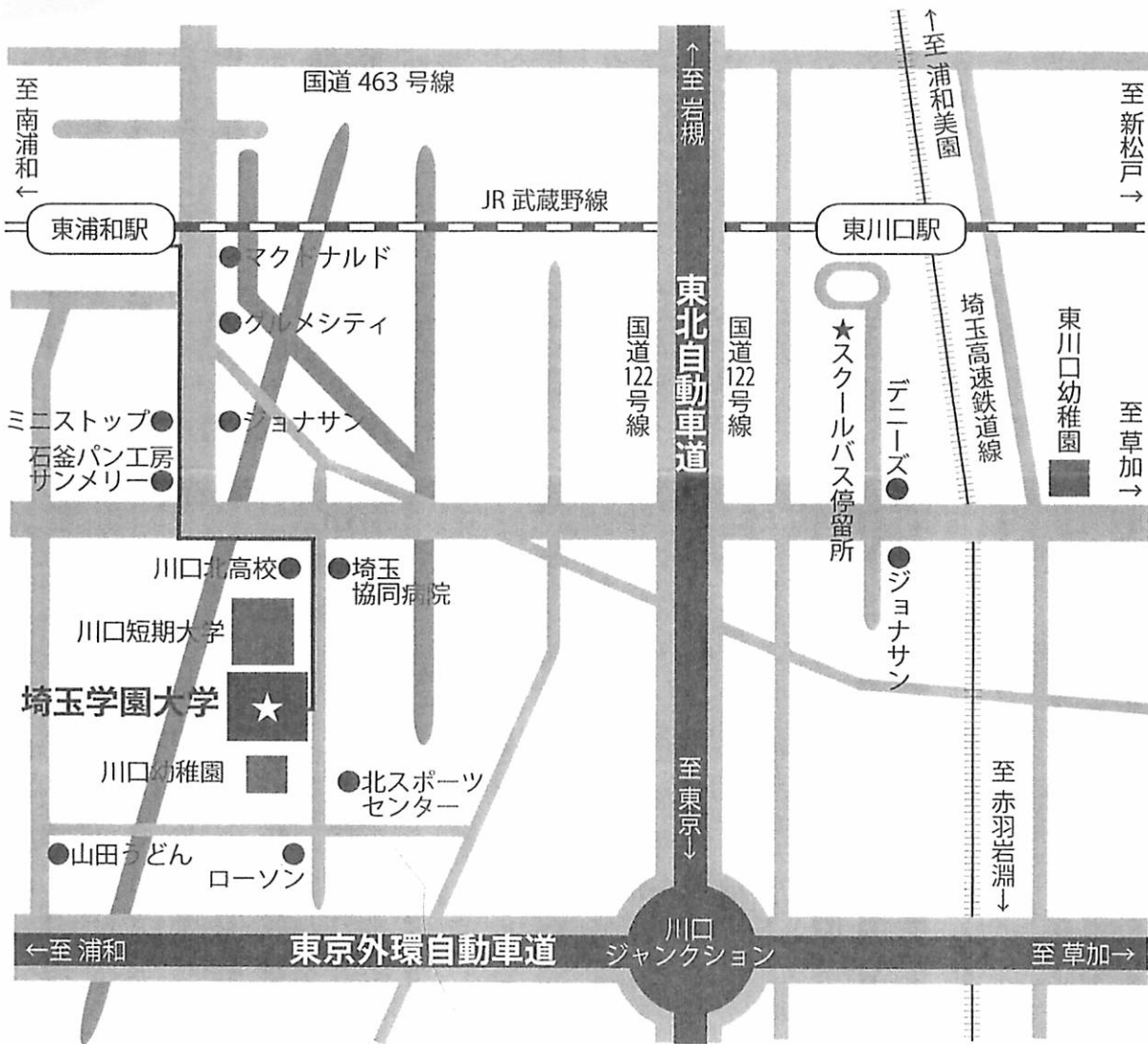
二〇一〇年度秋季研究大会は、十一月三日(土)埼玉学園大学において、開催されること。

二〇一一年度第五三回研究大会は六月に中央大学において開催されることが承認された。

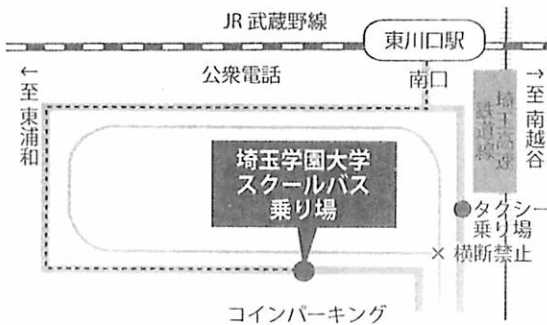
五 二〇〇九年度会計決算および会計監査の結果について承認された。

六 二〇一〇年度予算について承認された。

秋季大会会場 埼玉学園大学交通案内



東川口駅スクールバス乗り場



東川口駅から埼玉学園大学まで
スクールバス(無料)9分

埼玉学園大学スクールバス
運行時刻表
11月13日(土)

	大学発	東川口駅発
8時		35
9時		10 25 40
10時	15	10 30
11時	10 40 55	25 55
12時	10 20 35	10 25 35 50
13時	25 55	40
14時	25	10 40
15時	10 40	25
16時	10 40	
17時	10	
18時		